

統計メールニュース No.1376(2021.9.17)

このメールは、配信登録された方に無料で送信しています。

【本日の公表データ】

■消費者物価地域差指数－小売物価統計調査（構造編）（2020 年（令和 2 年）結果）－

○2020 年（令和 2 年）平均消費者物価地域差指数（全国平均＝100）の「総合」を都道府県別にみると、東京都が 105.2 と最も高く、次いで神奈川県（103.2）などとなっており、小売物価統計調査（構造編）の調査を開始した 2013 年（平成 25 年）以降、8 年連続で同様の傾向となった。

一方、最も低いのは宮崎県（95.9）で、次いで群馬県（96.7）などとなっており、宮崎県は 3 年連続で最も低い都道府県となった。

<<結果詳細>>

https://www.stat.go.jp/data/kouri/kouzou/pdf/g_2020.pdf

<<小売物価統計調査（構造編）ホームページ>>

<https://www.stat.go.jp/data/kouri/kouzou/gaiyou.html>

□誰でも無料で学べるオンライン講座「社会人のためのデータサイエンス演習」受講者募集中！

9 月 28 日（火）に開講するデータサイエンス・オンライン講座の受講者を募集中です。

社会人や大学生に向けて、ビジネスに役立つ実践的なデータ分析の手法を分かりやすく解説していますので、是非、御登録ください。

<https://gacco.org/stat-japan2/>

□誰でも無料で学べるオンライン講座「社会人のためのデータサイエンス入門」特別開講中！

「社会人のためのデータサイエンス演習」の開講に先がけ、特別開講しています。

是非、御受講ください。

<https://gacco.org/stat-japan/>

□労働力調査、家計調査、小売物価統計調査を始めとした統計調査へのご理解・ご協力をお願いします。

「明日のくらしが見えてくる。」（統計調査紹介ムービー）

<https://www.youtube.com/watch?v=L8dMUPJ7qAs&feature=youtu.be>

配信先の変更・配信中止など

<https://www.stat.go.jp/info/mail/index.html>

※統計データの入手先に関する問い合わせ、統計調査に関する Q&A

<https://www.stat.go.jp/training/toshokan/faq.html>

このメールにお心当たりがない方は、大変お手数ですが下記までご連絡ください。

総務省統計局統計情報利用推進課

stat_m-news@soumu.go.jp